

## 随意契約結果及び契約の内容

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 業 務 の 名 称                    | 令和8年度 菊池川水系危機管理検討外業務  |
| 業 務 概 要                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画準備 1式</li> <li>・資料収集整理 1式</li> <li>・洪水予測システム検証 1式</li> <li>・重要水防箇所、危険箇所検討 1式</li> <li>・危機管理検討 1式</li> <li>・報告書作成 1式</li> </ul>                                    |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局 菊池川河川事務所長<br>上水樽 昌幸<br>熊本県山鹿市大字山鹿178   |
| 契 約 年 月 日                    | 令和 8年 4月21日   |
| 契 約 業 者 名                    | (株) 東京建設コンサルタント   |
| 契 約 業 者 の 住 所                | 福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3   |
| 契 約 金 額                      | 19,998,000円 (税込み)   |
| 予 定 価 格                      | 19,998,000円 (税込み)   |
| 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり  |
| 業 務 場 所                      | 菊池川河川事務所管内  |
| 業 種 区 分                      | 土木関係建設コンサルタント業務   |
| 履 行 期 間 (自)                  | 令和 8年 4月22日   |
| 履 行 期 間 (至)                  | 令和 9年 3月19日   |
| 備 考                          | 入札情報サービス (P P I)<br>( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> )<br>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |

## 契約理由書

1. 業務件名 令和8年度 菊池川水系危機管理検討外業務
2. 履行場所 菊池川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2-12-3  
会社名：(株)東京建設コンサルタント九州支社  
電 話：(092)432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、菊池川流域の更なる防災力向上を図ることを目的に、水防上注意を要する洪水予測システムの検証や重要水防箇所、危険箇所の検討を行うとともに、「菊池川流域等の減災に係る取組方針」に基づき、危機管理検討を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備1式、打合協議1式、資料収集整理1式、洪水予測システム検証1式、重要水防箇所、危険箇所検討1式、危機管理検討1式、報告書作成1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「菊池川水系の流域特性を踏まえた洪水予測システムの精度向上のための課題及び課題解決の留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「菊池川水系の流域特性を踏まえた洪水予測システムの精度向上のための課題及び課題解決の留意点について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

菊池川河川事務所 流域治水課長